

㊦一般社団法人支え愛ネットながえ(米子市)

高齢化が進む米子市永江地区で、食事や交流を通して地域住民の「楽しみ」になる場をつくろうと、地区内にある「コミュニティセンターりんRIN」を拠点に活動する。地域食堂や健康づくりのための教室を開いたり、空き家活用やシェアハウスの整備を手がけたりと、地域を盛り上げる活動に手広く取り組んでいる。



地域住民に楽しみの場提供



地域住民の「楽しみ」となる場をつくり出す
(鳥取県提供)

えん(同市両三柳)が手をア活動に励んだり他の世代取り、2021年に一般社団法人として発足。23年4月には地域住民のフレイル予防と交流の拠点施設として同センターを開所した。日々の活動では住民自身が主体的に、自分のできる範囲で参画することを重視。退職後の地域住民が中心となって地域食堂などを運営している。ボランティア

同連合会の会長でもある、福島雄三理事は「りんRINに足を運んでもらい、運動器具やeスポーツなどの設備を使つてほしい。そして、子どもと高齢者が一緒に交流する時間を増やしたい」と、住民同士や、住民と拠点施設をつなぐ仕組みづくりを模索している。

同団体は、鳥取県がふるさと納税の仕組みを活用して地域づくり団体を応援する「ギフト鳥」の寄付対象団体にも登録され、活動への寄付を募っている。



「ギフト鳥」の
詳細はこちら